

(1面のつづき)

なぜ地域住民がIRに反対するのか、その最大の理由は、ギャンブル依存症が増えることや治安の悪化に対する懸念だと思ふ。日本は今でも世界一ギャンブル依存症の多い国と言われているが、現在、ギャンブル依存症の把握

はできているのか？

保険福祉部長 客観的には実態を把握することは難しい状況です。障害福祉課で受けたギャンブル依存症に関しての相談延件数は、平成30年度は、面接32件、電話39件、訪問10件であり、年々増加傾向にある。

小田 厚生労働省の調査では、日本のギャンブル依存者の割合は諸外国に比べ高く、実際にギャンブルで多重債務や家庭崩壊に追い込まれる人は少なくない。カジノの誘致はこういった傾向を強めるのではないかと。

北松中央病院を守ろう

公的・公立病院の再編・統合計画を撤回せよ

厚生労働省が全国の公立、公的病院のうち再編・統合の議論が必要と判断する424の病院を公表し、その中には佐世保市の「北松中央病院」も含まれています。市民からは、病院の規模縮小や病院自

体がなくなるのではないかと、いった不安の声が上がっており、小田のりあき市議は事前に病院職員と懇談をして、北松中央病院について質問しました。

小田 北松中央病院をはじめ今回の公立・公的病院の再編・統合の対象となった病院が今後どうなるのか、市民に対する医療の提供体制に影響を及ぼすことはないのか。

保健福祉部長 北松中央病院の経営状況は平成17年度の地方独立行政法人化以降、安定した黒字経営を堅持しており、赤字経営が多いといわれる公立病院の中でも、比較的健全な経営を続けているといった状況です。正式に出され



北松中央病院

市民から12月定例議会に出された請願

請願項目	共産	自民	市民クラブ (国民・社民)	公明
佐世保市へのIR誘致と区域認定中止を求める請願	○	×	△(社民のみ賛成)	×
国に対し「消費税率5%への引き下げを求める意見書」の提出を求める請願書	○	×	×	×
国民健康保険税における子ども(18歳以下)の均等割軽減を求める請願	○	×	×	×
子どもたちのゆたかな教育環境をつくるための教職員定数改善と学校現場における働き方改革の推進を求める請願書	○	×	○	×
すべての市民が安心して暮らせる年金制度に改善するために、私たちの要望を国へ提言していただくための請願	○	×	×	×

る国からの通知の内容を精査したうえで、北松中央病院が進むべき方向性について、長崎県をはじめ関係機関とともに協議、検討を進め、市民の安全安心な生活に不安を招くことがないよう慎重に議論を進めていきます。

12月議会で反対した議案 (54の議案には賛成)

議案名	反対要旨
2018年度一般会計決算	石木ダム建設事業とIR事業への支出などがおこなわれたため
国民健康保険事業特別会計	国保税が引き上げられたため
競輪事業特別会計	公営ギャンブルに反対のため
介護保険事業特別会計	保険料が引き上げられ、高齢者の生活が脅かされているため
後期高齢者医療事業特別会計	保険料が引き上げられ、高齢者の生活が脅かされているため
総合計画基本構想策定	石木ダム建設事業とIR事業が含まれるため

いつも一生懸命 小田のりあき



1月3日 スタンディング「アへ政治を許さない」



12月25日 石木ダム強制収容反対・議員連盟の申し入れ



1月6日 新年のマイク宣言



1月11日 石木・川原の現地へ



1月5日 党県委員会の党旗ひらきに立憲民主党・社民党が参加

1月19日 憲法改定の発議を許さない署名